



白山市立蝶屋小学校 校長室だより

蝶屋小ものがたり NO.17

令和5年2月22日



< 6年生を送る会 > ～感謝の気持ちを伝え、笑顔で旅立ってもらおう～

2月17日（金）、6年生を送る会が行われました。この行事は、5年生が中心になって企画・運営をしました。今年度は、3年ぶりに全校児童が一同に会しての開催となりました。

お世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて、劇や合奏・合唱、クイズや言葉、招待状やプレゼント作り、会場設営など、それぞれの学年が自分達の役割を果たし、アイデアいっぱい、感動いっぱいの会となりました。1～5年生の成長した姿と感謝の思いにこたえて、6年生は素晴らしい合奏を披露してくれました。さらに、サプライズとして、6年生から家庭科で作成した「思いやりそうきん」のプレゼントがありました。

やさしさとともに、蝶屋小学校のよき学校風土が引き継がれました。自分たちでつくる、自分たちの蝶屋小学校！素晴らしい姿でした。



【1年生：劇『大きなかぶ』】



【2年生：音楽劇『スイミー』】



【3年生：合唱『ありがとうの歌』他】



【6年生：合奏『ミックスナッツ』他】



【5年生：司会・進行・運営】



【4年生：クイズ『蝶屋王』】



【入場：1年生のエスコート】



【退場：ありがとうのくす玉】



【退場：4年生の花のアーチ】



<やさしさリレー>

～やさしいって、カッコいい。やさしいって、すてきだな。やさしさって、うれしいな。～

3年生は、全校朝会の「やさしさリレー」の内容を受けて、心に浮かんだことを詩にして表現してくれました。子どもたちの豊かな感性が光る言葉が並べられ、読んでいて心が熱くなりました。やさしさを感じる心、その思いを文字にして表現する力。とても素敵です！

今日みんなが
やさしくしてくれて
うれしいな
わたしも
やさしくしようかな
それがみんなの
やさしさリレー

ともだちに
ありがとうと
言われて
うれしいな
私からも
ありがとう

ともだちに
やさしくされたよ
うれしいな
自分も
やさしくしたよ
うれしいな

ころんだよ
ともだちが
たすけてくれて
うれしいな
やさしさって
うれしいな

みんながやさしい
せかいが
心かぽかぽか
あたたまる

一人がやさしくすると
みんなやさしくなる
やさしいってすてきだな

<あいさつ隊の取組> 2月6日(月)～17日(金)

企画運営委員会の提案で、全校児童に「あいさつ隊」の募集を呼びかけました。上記の2週間、7時55分～8時5分の間、児童玄関前廊下で、登校してきた人に「おはようございます！」のあいさつを届けるという取組です。

参加してくれる児童が日を追うごとに増え、活気に満ちた朝を迎えることができました。取組が終わっても、自主的にあいさつ隊の活動をしてくれる児童もいます。嬉しい姿です。

あいさつを届けるということも、「やさしさリレー」のひとつですね！



<6年生に教えてもらったよ！> 1年生 2月2日(木)

12月から取組を進めてきたなわとび。短縄で難しい技にチャレンジしたり、クラスみんなで大縄8の字とびにチャレンジしたりと、体育の時間や休み時間に練習をしてきました。

1年生は、6年生に技や大縄に入るタイミングなどを教えてもらう時間がありました。アドバイスをもらったり励ましてもらったりする中で、楽しみながらどんどん上達することができました。

